

令和7(2025)年



川内分館 NEWS

ひな祭り…

ももの花をかざるのはどうして？

中国ではももの木には、体の中の悪いものをとりのぞく力があるとされ、**もも**が魔よけの力をもつという考えは、日本にもつたわり、身のけがれをとり、病気や災いをはらおうとして、ひな祭りにも**もも**がつかわれるようになったと考えられています。



お知らせ



**3月は年に1度の蔵書点検を行いますので、
長期休館いたします。**

ご利用の皆様には何かとご不便をおかけしますが、
図書の管理上、大切な作業ですので、
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



休館期間 令和7年3月6日(木)から3月12日(水)まで



- *本館・川内分館・移動図書館ともに休館します。
- *返却は、夜間返却口・返却ボックスをご利用ください。



今月の展示



待ち遠しい！はるの絵本を展示しました！



川内分館 開館時間 9:00~17:15 休館日 3月6(木)~12(水)・16(日)・20(木)・31(月)

本館 開館時間 9:00~19:00 休館日 3月6(木)~12(水)・31(月)

新着本 NEWS

～この本、読んだ？～



合格すると「サクラサク」。不合格だと「サクラチル」。それってなんか変だと思わない？咲いた桜は必ず散るし、散った桜はその直前まで必ず咲いているのだ。

(一部抜粋)

過剰な教育で東大合格を望まれる彼と貧困家庭でネグレクトを受けている彼女。「虐待」というキーワードで彼らは繋がる。

親への復讐計画を始動させることによって、彼らは何を学び、今後の人生をどう生きようとしているのか？手に汗握りつつ読んでしまう作品となっている。

辻堂 ゆめ 著



記憶をなくしたホームレスの孤独(ヒョッココ=名前)氏が夜間のコンビニで、ひよんなことから働く物語である。

コンビニを取り巻くアルバイト店員やお客の人間模様を一人一人、とても丁寧に描かれている。最後の結末は意外な方向へ展開されるが全体を読み終えた後は温かい気持ちになれる。

韓国の本屋大賞となり、ドラマ化もされた。

キム ホヨン 著

★ 読みたい本があれば、リクエスト・お取り寄せができます★

ごあんない

新
着
600冊

児童書 & 絵本

